

ケースで学ぶ グローバルビジネス	履修年次	3・4	
	単位	2	
杉田 一真	配当期	前	
	授業方法	講義/対面	
授業の内容			
<p>[授業の概要]</p> <p>本科目では、グローバルビジネスに関して2つの視点から学習していく。第一に、グローバルビジネスを展開する企業に影響を与える外部環境(政治経済、文化、技術、通商政策など)である。ここではGCCですでに学習した「グローバルスタディーズ入門」等の知識を活用していく。第二に、外部環境に対して企業が取る具体的な行動(M&A, 生産, 流通, 組織, 人的資源管理, マーケティングなど)である。ここでは、「異文化間コミュニケーション」等で学習した内容を応用していく。この2つの視点を組み合わせることでグローバルビジネスやグローバルコミュニケーションに関する理解を深めていく。</p> <p>学習にあたって以下の点を重視する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グローバルビジネスを展開している企業の例を参照しながら、グローバルビジネスに必要な知識・スキルを自ら発見していく姿勢 ・提示される事前学習に積極的に取り組み、自説をもって授業に臨む学習態度・習慣 ・クラス全体でのディスカッション(クラスワーク)で自説を述べる積極性・チャレンジ精神 			
この科目の到達目標			
<ul style="list-style-type: none"> ・グローバルビジネスに関連する専門用語の意味を理解している。 ・グローバルビジネスを分析する基本的な視点を有している。 ・特定の企業の国際経営活動を分析し、将来的な展望や課題などについて自説を述べることができる。 ・グローバルビジネスに関する知識をもとに、自身の卒業後のキャリアプランを検討することができる。 			
成績評価の方法			
授業出席、ミニレポート(全10回)、総合確認テスト(全1回)、課題レポート(全2回)を総合的に評価する。 課題についての詳細は下記「提出課題の指示」を参照。			
週	授業項目	週	授業項目
1	オリエンテーションビジネスのグローバル化の進展ケース①味の素	8	レポート課題①振り返り
2	多様な国際経営活動ケース②トヨタ自動車	9	内なる国際化人事制度ケース⑧野村ホールディングス
3	現地生産ケース③シーゲイト・テクノロジー	10	生活消費財ケース⑨ユニリーバ,P&G
4	国際マーケティングケース④資生堂	11	グローバル研究開発ケース⑩ネスレ,IBM
5	流通ケース⑤イオン,セブン&アイ	12	レポート課題②振り返り
6	組織人的資源管理ケース⑥シーメンス	13	振り返りと総括
7	通商政策ケース⑦ソニー	14	総合確認テスト